

## 4 読み物教材の活用実践例



(1) 実際には、どのような授業をすればよいのだろうか？

この後に、指導案を掲載しています。参考にしてください。



### 本書の指導案の構成と内容

左ページ：  
教材分析と授業のポイント

右ページ：  
本時のねらいと展開

学校種 教材名「○○○○○」(出典) 内容項目

◆◆教材の概要◆◆  
資料分析の解説にとどまらず、押さえないといけない背景や主人公以外の思いなども含め、主題を考えさせるために必要な話の筋を記述しています。

◆◆教材の活用◆◆  
この資料を活用して、指導生徒と何について考えたいか、どんな子どもを育てたいかといった願いを記述しています。

◆◆中心的な発問◆◆  
授業の山場になる、ねらいに迫るための中心的な発問を記述しています。

◆◆板書計画◆◆  
板書計画の例を示しています。基本的に、資料が縦書きの場合は板書も縦書きにし、横書きの場合は横書きにしています。

◆◆道徳的価値「○○○○○」について◆◆  
学習指導要領解説に記述されている内容項目の記述を掲載しています。

教材の分析図は資料欄に載せています。併せてご覧ください。

様式は、基本的には「質の高い学力を育成する学習指導案ハンドブック」（京都府総合教育センター 平成24年3月）で示したものに従っています。ただし、評価については、評価の視点（例）を欄外に記述する形式にしています。

### 掲載指導案の内容項目と教材名

#### 【小学校】

- ◆低学年 内容項目「努力と強い意志」  
教材名「シロクマのクウ」
- ◆低学年 内容項目「友情」  
教材名「およげない りすさん」
- ◆中学年 内容項目「生命の尊さ」  
教材名「ヒキガエルとロバ」
- ◆中学年 内容項目「公德心」  
教材名「雨のバス停留所で」
- ◆中学年 内容項目「正直、誠実」  
教材名「六セント半のおつり」
- ◆高学年 内容項目「感謝」  
教材名「黄熱病とのたたかい」
- ◆高学年 内容項目「思いやり」  
教材名「最後のおくり物」
- ◆高学年 内容項目「生命の尊さ」  
教材名「その思いを受け継いで」

#### 【中学校】

- ◆内容項目「自主、自律」  
教材名「町内会デビュー」
- ◆内容項目「感謝」  
教材名「背番号10」
- ◆内容項目「自他の生命の尊重」  
教材名「キミばあちゃんの椿」
- ◆内容項目「規範意識」  
教材名「仏の銀蔵」
- ◆内容項目「きまりの意義」  
教材名「二通の手紙」
- ◆内容項目「国際理解」  
教材名「海と空－樫野の人々－」